

【2025 WUSV 世界選手権 日本代表について】

（文中敬称略）

2025 年 3 月 19 日～20 日に千葉県野田市で開催された「WUSV 世界選手権 日本代表選考競技会」における成績および、事前に公開された選考案内に基づく選考基準を踏まえ、日本代表を以下のとおり決定いたしました。

【選考方法（案内書より抜粋）】

本選考会においては、綜合成績（合格点数に達していること）による上位 5 頭（5 名）を、2025 年 WUSV 世界選手権の日本代表として選出することが原則とされております。

また、WUSV 世界選手権出場に必要な条件として、以下の 3 項目が定められています：

1. 各国代表のハンドラーと犬は、世界選手権出場申込時に、追求、服従、防衛、各 80 点以上、かつ合計 250 点以上で、最低一回 IGP3 に合格していることを証明しなければならない。

※ただし、この条件は、必ずしも選考会においてクリアすることを求める規定ではありません。前回の WUSV 世界選手権終了日（2024 年 10 月 7 日）から 2025 WUSV 世界選手権の出場申込締切日までに、試験または競技会においてクリアしていれば問題ありません。WUSV 認定であれば、どの協会の試験・競技会でも問題ありません。また、海外での受験、選考会以前の実績、選考会後の受験も問題ありません。

2. WUSV/SV によって承認された HD/ED 検査において、所定の評価を得ていること（ただし、この規定は 2018 年 1 月 1 日以降に生まれた犬にのみ適用される）。

3. 展覧会において「Gut」以上の評価を取得していること（ただし、この規定は 2020 年 1 月 1 日以降に生まれた犬にのみ適用される）。

【辞退者発生に伴う選出調整】

本選考会の結果、上位入賞者のうち以下の 3 名が日本代表を辞退されました：

1 位 唐戸美和（Adalhelm von Yokohama Nango）

3 位 峯村百合子 (VONDARCOR TOGO)

6 位 島田薫 (Brute von T.Y. Tsukuba) ※繰り上げ

このため、日本代表は三谷 (2 位)、坂田 (4 位)、石原 (5 位) の 3 名のみとなり、残る 2 名の選出が可能となりました。そこで、選考会の成績上位者からの繰り上げを基本方針としつつ、WUSV が定める世界選手権出場要件との整合性を厳密に確認したうえで、残り 2 名を選出いたしました。

【2025 WUSV 世界選手権 日本代表】

三谷郁子 (VONDARCOR V TATSU)

坂田美嶺 (Zölestin von Brand Schwanen)

石原葉子 (Umiaq of Fond Verite)

山本千絵 (Saat von Brand Schwanen)

→ 服従課目が 80 点未満ながら、辞退者を除く中で最上位の繰り上げ候補に該当します。

白井ちさと (ORTO VON YOKOHAMA SHIGERI JP)

→ 順位としては下位にあたりますが、唯一、3 課目すべてで 80 点以上を達成しています。

【ご理解とお願い】

本選考は、単純な順位繰り上げではなく、WUSV の定める出場要件との整合性を踏まえ、事前に公開された選考案内および WUSV の国際的な規定を厳格に遵守したうえで、公平・公正に総合的な判断をもって代表選出を行ったものです。

なお、選考会の案内書には、すべての課目で 80 点以上を達成していなくても代表に選出され得る旨が明記されており、現在も以下のリンクからご確認いただけます：

選考会案内書：

https://www.wusv.jp/2025.03.18-19-20_WUSV-Senkokai_Annaiho_Moshikomisho.pdf

本件に関しましてご不明な点やご質問等がございましたら、どうぞ JPDS 事務局までお問い合わせください。

2025.05.24